

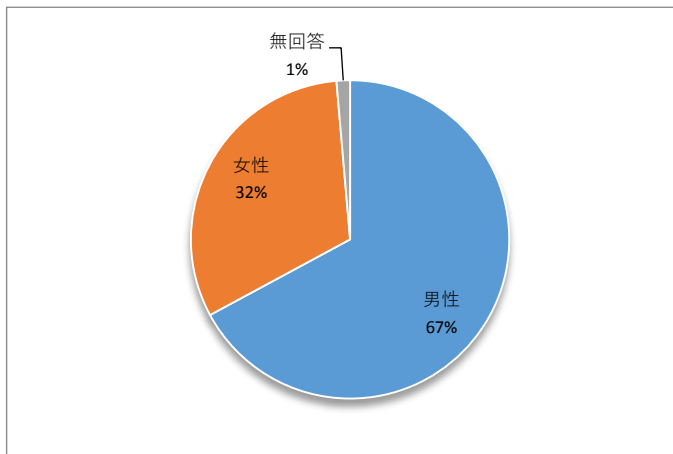
# JAXA タウンミーティング in 松山 開催報告

平成 29 年 3 月 5 日、JAXA タウンミーティング in 松山 ～語れ、宇宙の愛！輝け、愛媛の個性！～を開催しました。今回は、JAXA が取り組んでいる宇宙を使ったビジネスや宇宙教育について話題を提供し、会場の参加者と活発な意見交換がなされました。

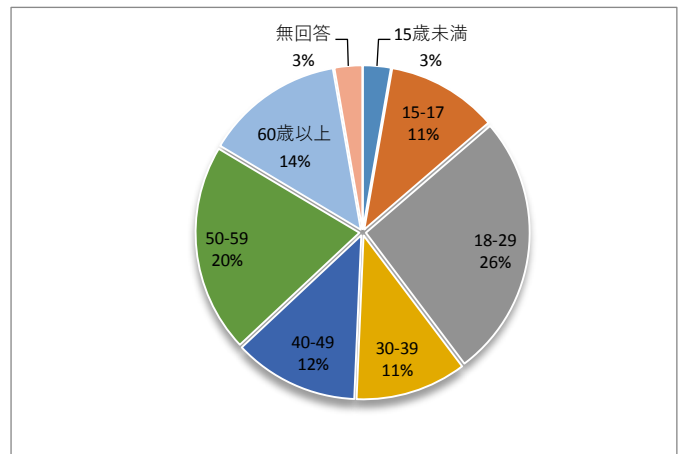
- 開催日時 平成 29 年 3 月 5 日（日） 14:00～16:30
- 会場 愛媛大学城北キャンパス 南加記念ホール
- 参加者数 107 人
- 登壇者
  - ・ JAXA 新事業促進部長 松浦 直人  
話題：「宇宙を使ってビジネスしてみませんか？」
  - ・ JAXA 宇宙教育推進室長 桜庭 望  
話題：「宇宙を素材に何を学ぶのか」
- 進行コーディネーター
  - ・ JAXA 広報部長 庄司 義和

## アンケート回答者の属性（有効回答数：73）

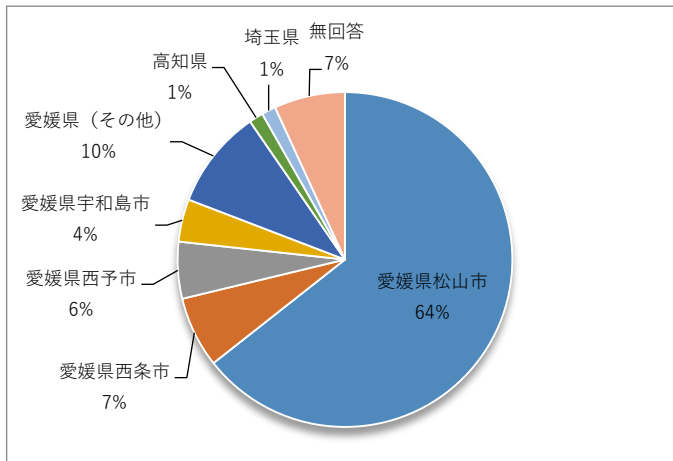
### 1. 性別



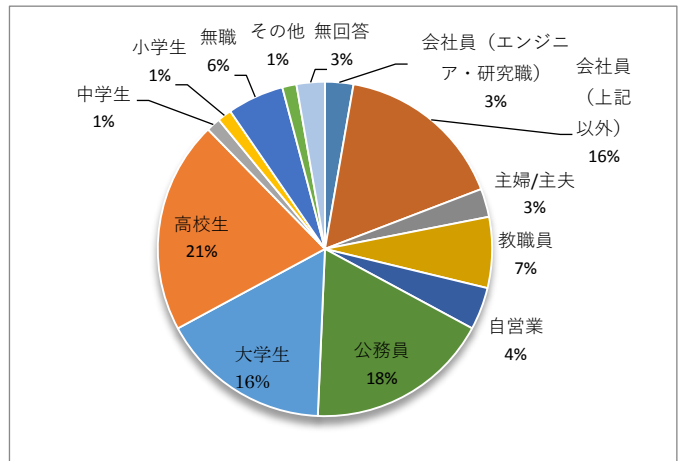
### 2. 年齢



### 3. 居住地



### 4. 職業



## いただいた主なご意見（意見投稿、アンケート記入分も含む）

### ■今回のタウンミーティングの話題に関連して

#### ◇宇宙を使ってビジネスしてみませんか？

- ・ 実は身近に宇宙があるんですが、宇宙というだけで大きくて遠い存在に感じるので、みんなが身近に感じるように宣伝を積極的に行ってもらえたらと思います。
- ・ ニーズとシーズを広く開示する事業を増やすべき。
- ・ 限られた予算の中で無限の可能性を秘めた宇宙にチャレンジし続ける姿勢が感じられた。
- ・ たくさんの高校や施設で宇宙に触れる機会を増やし、学べるようになってほしい。
- ・ 大企業とだけではなく高い技術力を持った中小企業との提携を進めてほしい。
- ・ 採算性などについて一般の人の宇宙開発への意識を変えていく事
- ・ アメリカのように宇宙開発ベンチャー企業との提携を強化することが必要。
- ・ 企業とのビジネスマッチングの難しさを感じました。ただ、今回のタウンミーティングに参加することで、JAXAの活動をより自分の視点でみる事ができたと思います。
- ・ 民生機器の採用によるコストダウンに関して、ビジネスチャンスがあると考えています。
- ・ 宇宙を利用したビジネスは儲けそうだなと思いました。儲けた分だけ宇宙開発もしやすくなると思うので、企業と連携したビジネスは続けるべきだと思います。
- ・ 宇宙が冒険の場であるとともに、すでに我々の生活圏の一部になっていて、日本では JAXA が中心となっていると改めて知りました。
- ・ 一般人にとって宇宙は面白そうと思う一方、宇宙開発やその技術を使ったビジネスは遠い存在に感じる。JAXA もエンターテイメントな分野にも活動の場を広げて、一般人が宇宙をより身近に感じられれば、国への予算確保も少し楽になるのでは。
- ・ 宇宙から 地球を調べて 地震予知ができるようになれば良い。
- ・ 「いのち」の視点から、安全性を追求した開発と災害時の支援についての研究に努めて欲しい。
- ・ 企業間との守秘義務もあると思いますが、今までの具体的事例をもっと、情報発信していただければと思います。ある程度、経済効率を無視できる、軍事関連（自衛隊）共同開発、産官学軍連携のビジョンを JAXA の方からも提案されては如何でしょうか。
- ・ 日本の宇宙開発を背負って、他国に負けない強みをつくってほしい。

#### ◇宇宙を素材に何を学ぶのか

- ・ 宇宙教育は特定の高校と協定して行うだけでなく、全国各地で公募して実施したほうが良い。また、実物に手を触れる形での教育も実施するべき。アクティブラーニングの指導要領、セミナーのようなものがあつたらよい。
- ・ 国際宇宙ステーションで宇宙飛行士達による英語やロシア語の会話やスキットで生きた宇宙の会話を学べる語学教材の製作や販売をお願いしたいです。
- ・ 宇宙以外の題材を提供できる組織との連携を進めるべき。
- ・ 宇宙に携わるか否かにかかわらず、自ら考える力を育むことが非常に重要だと改めて感じた。
- ・ 将来、もっと宇宙について多くの事がわかるように、また、もっと宇宙が身近になるように、優秀な人材の育成は不可欠だと感じました。ぜひこれからも力を入れていただきたいです。
- ・ もっと高校生たちが関われる機会を増やしてほしい。
- ・ 子どもたちの宇宙に関する興味が強くなれば日本全体の宇宙の興味が強くなって行くと思います。そう

すれば研究者の数、開発予算が日本も他国との差が詰められるようになると思うので将来の日本を担う子どもたちが宇宙に興味を持ってもらえるような教育を進めてもらいたいです。

- ・ 高校生や中学生を対象とした講座を開くのがいいと思う。
- ・ 自分の知らない知識を自分の手で調べることの重要性を知ることが出来ました。
- ・ 宇宙を通して生きることを考えるのは、アクティブラーニング的に優れていると思いました。
- ・ アクティブラーニングなどよりよい教育環境をつくるに向けて、公教育のむずかしさを感じています。よりスピード感をもって対応するためにも、教育分野における民間企業の力の可能性を感じています。
- ・ 費用対効果を求められる風潮ですが、宇宙に興味がある学生さんがたくさん参加していて、頼もしく思いました。
- ・ 高校ではなかなか宇宙における創造力を働かせる学びの機会がなかったので、大学で創造力をつける学びを受けたいなと思いました。
- ・ 宇宙は夢を感じやすい分野だと思いますが、その夢をどう形にしていけば良いのか分かりにくい。限られた人数では難しいかもしれませんが、出前講座や小中学生向けの情報発信を強化して欲しい。
- ・ 一般の人が参加できる勉強会があれば良い。
- ・ 学習指導要領というしばり、学校現場の現実の中に宇宙という素材をどう落とし込むのか、具体的な働きかけを期待します。
- ・ 意見交換に見られたように、宇宙や JAXA に憧れている子どもたちがたくさんいる。これからも夢を与え続けて欲しい。
- ・ 学生の意見にもありましたが、国の政策方針もあり、都会、田舎の情報格差、SSHなど、学校間の格差を広める方向にあります。すそ野を広げる意味でもできるだけ、情報にアクセスしやすくなるようこれからも啓発活動をよろしく願いいたします。
- ・ 積極的に各学校に「宇宙」をテーマにした教育モデルを提案してほしい。
- ・ 現場で協力して教材を作っていくのは良いことだと思いました。

## ■タウンミーティング、その他について

- ・ 今後も全国各地で開催して欲しい。
- ・ もう少し話しやすい空気があればいいなと思いました。
- ・ 話が少し難しかった。
- ・ 私自身は質問をする時間はありませんでしたが、学生からの活発な発言がとても素敵でした。愛媛県でももっと広くタウンミーティングの存在を告知して、より多くの方が参加していく文化に育ってほしいです。
- ・ 自分の意見を JAXA に聞いてもらえる貴重な機会を与えてくださりありがとうございます。
- ・ 専門的な事が何も分からない人でも楽しく参加できるようにこれからも頑張ってください。
- ・ また是非愛媛で開催して頂きたいです。個人的には13時からの開催を希望します。
- ・ 今回のタウンミーティングを一過性のものとせず、継続的な取り組みを期待します。
- ・ 事前の情報提供があったらもっと実りあるミーティングになった。たぶん JAXA にとって有益なことはあまりなかったと推察されます。
- ・ 不安要素がありましたが、私でもよくわかった内容でした。
- ・ JAXA が少し身近に感じました。

